Panasonic

ワイヤレスインターカムシステム

充　電　器

取扱説明書

品番　WX-CB10

もくじ

ご使用前に

準備

その他

上手に使って上手に節電

保証書別添付

このたびは、充電器をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

・この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

・保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

商品概要

本器は、ポータブルトランシーバー　WX-CT11（別売品）専用の充電器です。
・充電は、別売の充電池専用ケース　WX-CB12と充電池パック　WX-CB11を使用して行います。
・5本同時に急速充電できます。

付属品をご確認ください

取扱説明書（本書）……………………………………1　　保証書…………………………………………………………1
取付金具取付用ねじ……………………………………2

安全上のご注意　（必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠危険

専用充電池パック以外は充電しない

禁止

電池の漏液や破裂の原因になります。

分解・改造しない

分解禁止

感電や発火の原因になります。

100V以外の電源は使わない

禁止

国内専用です。海外用変圧器は使用しないでください。感電や発熱の原因になります。

⚠警告

ポータブルトランシーバー差込口に金属類を差し込まない

感電や発火の原因になります。

異常があるときは、すぐ使用をやめる

煙が出る、臭いがするなど、そのまま使用すると火災の原因になります。

- ただちに電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

感電の原因になります。

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない）

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

- コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。

電源プラグのほこり等は定期的にとる

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

充電池専用ケースの充電端子をショートさせない

発熱、発火、電池の漏液や破裂の原因になります。

ぬれたポータブルトランシーバーを充電しない

発熱、破裂、発火の原因になります。

水などをかけない

感電や火災など事故の原因になります。

- ただちに電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。

⚠注意

充電池専用ケース以外は使用しない

事故や故障の原因になります。

幼児の手の届くところに置かない

けがなどの事故の原因になります。

壁に取り付けるときは、重量に耐える場所に取り付ける

取付強度が不十分なとき、落下などでけがの原因になります。

- 十分な強度に補強してから取り付けてください。

使用上のお願い

充電について

・充電中は、充電器や電池があたたかくなりますが、異常ではありません。
　また、ニッケル水素電池は、ニカド電池に比べて充電中の温度が高くなります。
・充電完了した電池を続けて充電しないでください。充電は、ご使用になった電池にのみ行ってください。
・初めてお使いになるときや、長期間（3ヶ月以上）ご使用にならなかったときは、1回の充電では、十分に充電されない場合があります。これは、電池の特性によるものです。
　その場合は、2回～3回充電とリフレッシュ（8ページ参照）を繰り返してください。

設置について

・直射日光の当たる所や、温泉の吹き出し口近くは設置を避けてください。
　また、湿気やほこり、振動の多い場所に設置すると、故障の原因になることがあります。

使用温度範囲は… 0℃～＋35℃です。（使用推奨温度範囲は、＋10℃～＋30℃です。）

・使用温度範囲以外で充電すると、充電時間が長くなったり、十分に充電できなくなります。
・使用温度範囲内でも、充電器の温度が高い場合や低い場合には、充電時間が長くなることがあります。

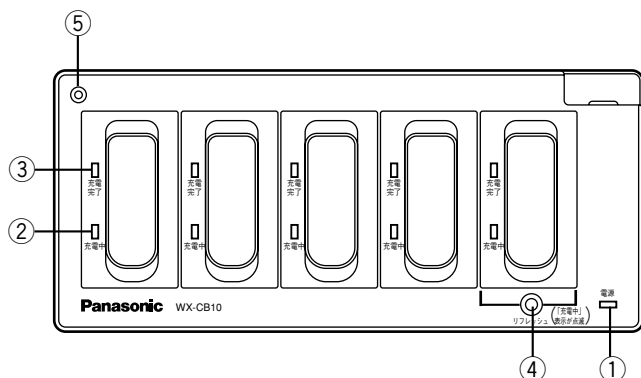
ニッケル水素電池のリサイクルについて

・不要になった電池は、貴重な資源を守るために、廃棄しないで
　充電式電池のリサイクルにご協力ください。

お手入れは… 電源プラグをコンセントから抜き、乾いた柔らかい布でふいてください。

・汚れがひどいときは、台所用洗剤（中性）を水で薄め、柔らかい布にしみ込ませ、固く絞り、軽くふいてください。その後、乾いた柔らかい布で洗剤成分を完全にふき取ってください。
・ベンジンやシンナーなど揮発性のものは使用しないでください。
・化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

各部のなまえと働き

上面

① **電源表示灯 [電源]**
電源スイッチ(⑥)を「入」にすると、点灯します。

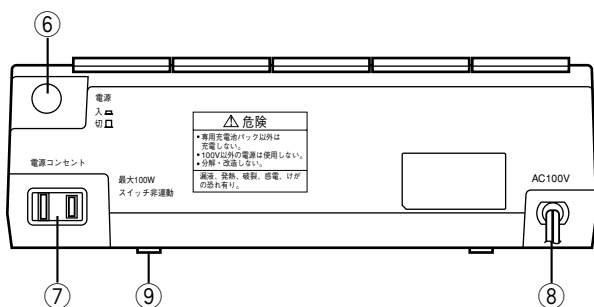
② **充電中表示灯 [充電中]**
充電中　　　　　：赤点灯
リフレッシュ中：赤点滅

③ **充電完了表示灯 [充電完了]**
充電完了　　　　：緑点灯

④ **リフレッシュスイッチ [リフレッシュ]**
右端差込口の電池の残容量を強制的に放電させ、メモリー効果による電池の使用時間低下を防ぎます。(8ページ参照)
※リフレッシュ機能動作中は、充電中表示灯(②)が点滅します。

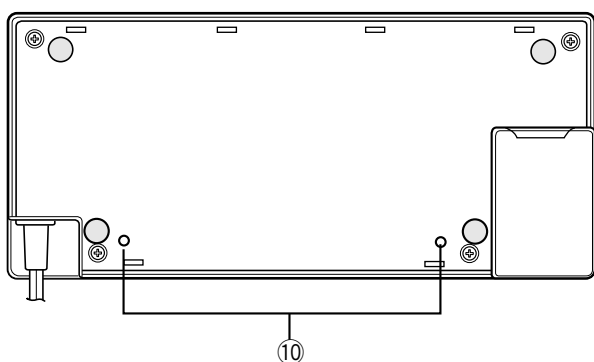
⑤ **チャンネル設定用小型ドライバー差込口**
ポータブルトランシーバーに付属のチャンネル設定用小型ドライバーを差し込んで保管します。

後面

⑥ **電源スイッチ [電源　入 ▁／切 ▇]**
本器の電源を入／切します。
押すと「入」、戻すと「切」です。

⑦ **AC(電源)コンセント**
[電源コンセント最大 100 W　スイッチ非連動]
本器を増設(最大5台)するときに使用します。
(11ページ参照)

⑧ **電源コード [AC 100 V]**
AC100V(50/60 Hz)のコンセントへ接続します。

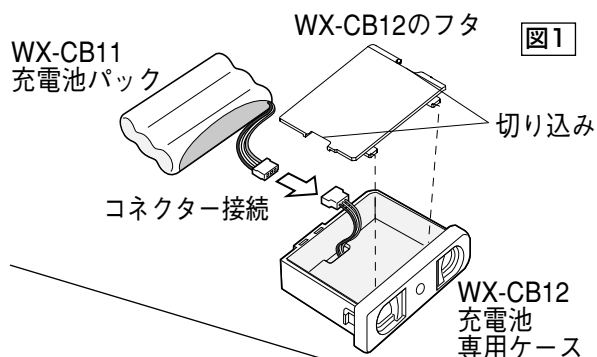
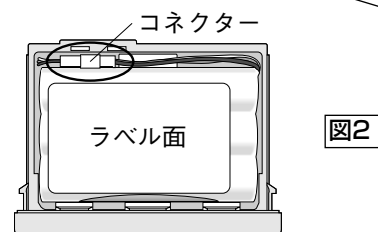
底面

⑨ **ゴム足(4か所)**

⑩ **金具取付用ねじ下穴(2か所)**
壁取付用金具に固定するねじ用の下穴です。
(10ページ参照)

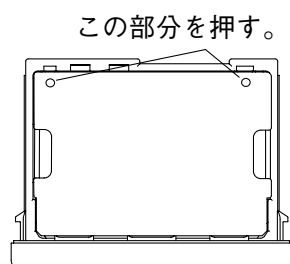
充電のしかた

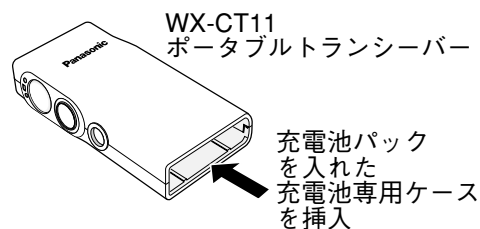
充電池専用ケースの組み込みかた

1. ポータブルトランシーバーの電池ケースをはずします。

2. 充電池専用ケースのフタの切り込み（図1参照）に指を引っかけて外し、充電池パックを充電池専用ケースにコネクターを接続して入れます。

※接続したコネクターを図2の位置に置き、充電池パックはラベル面を上にして入れてください。

3. 充電池専用ケースのフタをしっかりとはめ込みます。

※フタのツメを充電池専用ケース前面のくぼみにはめ（図1参照）、右図の2カ所を”カチッ”という音がするまで押してください。

この部分を押す。

4. 充電池専用ケースをポータブルトランシーバーに挿入します。

※充電池専用ケースのツメが完全に引っかかるまで、しっかり押し込んでください。

充電のしかた

●充電時間は、約3時間です。

●充電は、充電池専用ケースをポータブルトランシーバーに装着した状態、または充電池専用ケース単体で行うことができます。

1. 充電器後面の電源スイッチを「入▁」にします。

→電源表示灯が点灯します。

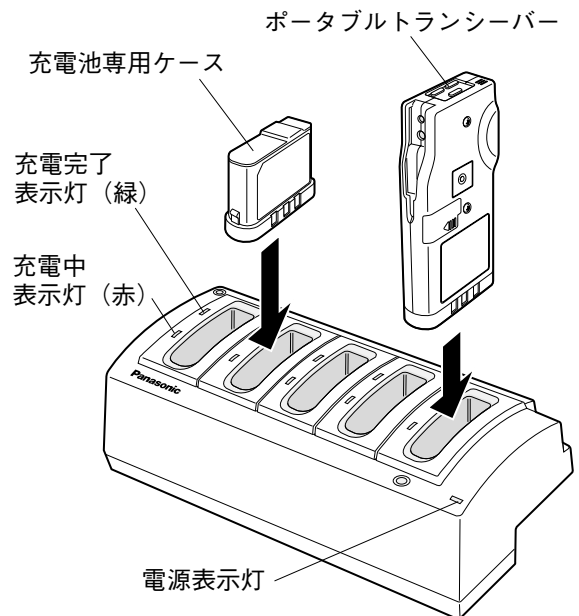
2. 充電池専用ケースを組み込んだポータブルトランシーバーまたは充電池専用ケースを、ポータブルトランシーバー差込口に差し込みます。

→充電中表示灯が赤色に点灯します。

※”カチッ”という感触があるまで、しっかり底へ押し込んでください。

※差し込む方向は、右図を参照してください。逆向きには差し込めません。

3. 充電が完了すると、充電完了表示灯が緑色に点灯します。

4. ポータブルトランシーバー、または充電池専用ケースを充電器から抜き取ります。

お願い

●充電池専用ケースを組み込んだポータブルトランシーバー、または充電池専用ケースが、ポータブルトランシーバー差込口に差し込まれた状態で、充電中表示灯／充電完了表示灯の両方が点灯していない場合は充電エラーです。充電池専用ケースを組み込んだポータブルトランシーバー、または充電池専用ケースを抜き差しするか、ポータブルトランシーバー差込口の場所を変えて充電をやり直してください。
それでも同じ状態が続く場合は、販売店にご連絡ください。

リフレッシュのしかた

電池容量を使い切らずに充電を繰り返すと、充電しても満充電にならず、ポータブルトランシーバーの使用時間が短くなる場合があります。これは、充電池のメモリー効果と呼ばれ、電池寿命とは異なります。
メモリー効果が現れたら、充電池の残容量を放電させるリフレッシュを行うことで、電池容量を回復させることができます。
※リフレッシュを行っても電池容量が回復しない場合は、電池寿命です。充電池パックを交換してください。

リフレッシュのしかた

●リフレッシュは、充電池専用ケースをポータブルトランシーバーに装着した状態、または充電池専用ケース単体で行うことができます。

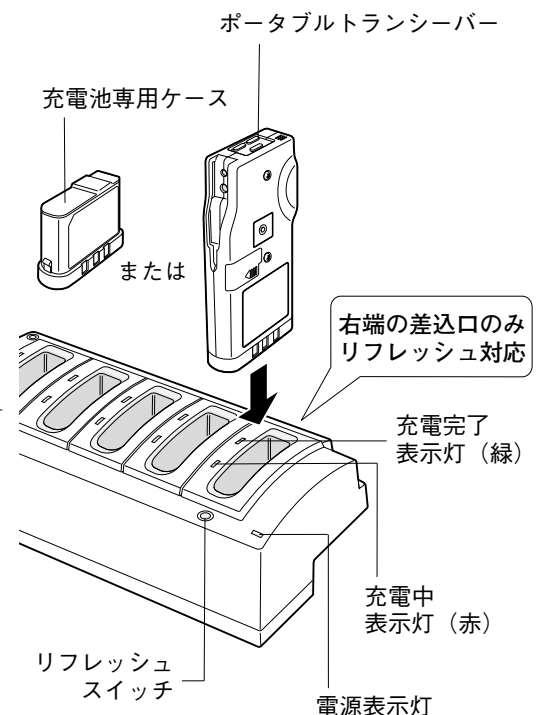
1. 充電器後面の電源スイッチを「入▬」にします。
→電源表示灯が点灯します。

2. 充電池専用ケースを組み込んだポータブルトランシーバーまたは充電池専用ケースを、右端のポータブルトランシーバー差込口に差し込みます。
→充電中表示灯が赤色に点灯します。
※右端の差込口だけが、リフレッシュ機能に対応しています。
※”カチッ”という感触があるまで、しっかり底へ押し込んでください。
※差し込む方向は、右図を参照してください。逆向きには差し込めません。

3. 差し込んでから5分以内にリフレッシュスイッチを押すと、リフレッシュを開始します。
→充電中表示灯が赤色に点滅します。
※差し込んでから5分経過すると、リフレッシュスイッチを押してもリフレッシュ機能は働きません。
※リフレッシュ中に充電へ切り換えたい場合、リフレッシュスイッチを再度押すと充電を開始します。

4. リフレッシュ完了後、自動的に充電へ移行します。
→充電中表示灯が赤色に点灯します。

5. 充電が完了すると、充電完了表示灯が緑色に点灯します。

6. ポータブルトランシーバー、または充電池専用ケースを充電器から抜き取ります。
※リフレッシュ時間は、電池の残容量により異なり、満充電電池で最大約5時間です。また、充電時間（約3時間）と合わせて充電完了に最大約8時間かかるため、充電終了時刻にご注意ください。

お願い

- 充電途中でポータブルトランシーバー、または充電池専用ケースを差し込み直すと、最初から充電を開始し、過充電になります。この場合、充電池パックの寿命を縮める原因となりますので、充電が完了するまでは抜き差ししないでください。
- 充電は、できる限りポータブルトランシーバーの電源表示灯が点滅してから行ってください。点滅前の充電を繰り返すと、ポータブルトランシーバーの使用時間が短くなる場合があります。（充電池のメモリー効果）メモリー効果が発生したら、リフレッシュスイッチを押し、一度放電させてから使用してください。
- 必ずポータブルトランシーバーの電源スイッチを「切」にしてから充電してください。「入」の状態で充電すると、正常に充電されません。

壁取り付けのしかた

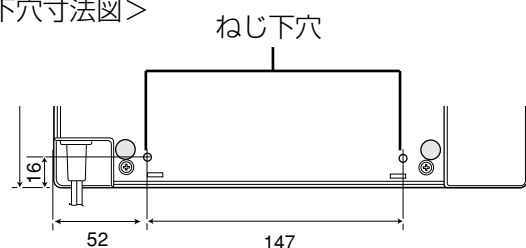
準備

本器底面には壁取付金具用のねじ下穴が設けられています。取付金具・壁取付ねじは付属しておりませんので、別途ご用意ください。

＜本器と取付金具の取り付け用ねじ＞

本器に付属の以下のねじ2本を、ご使用ください。

プラスチック用タップタイト（Pタイト）呼び径4
長さ　12mm　　トラス頭

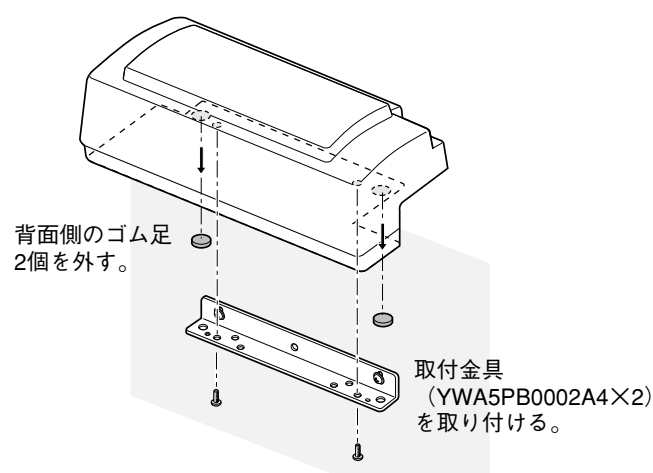
＜ねじ下穴寸法図＞

本器底面：寸法 mm

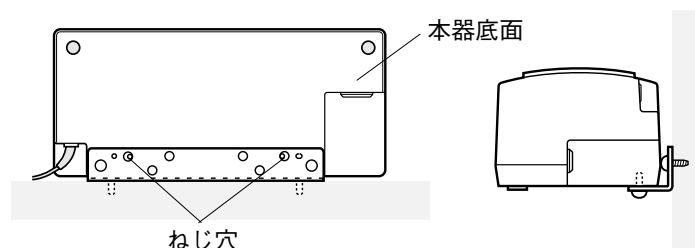
取り付けかた

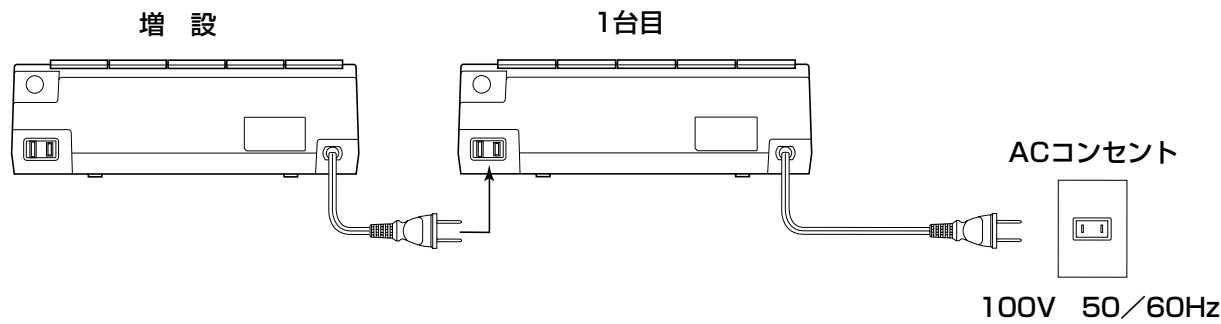
●取り付け場所には、板壁やコンクリート壁を選んでください。（しっかりした柱や、厚さが20mm以上ある壁が適しています）
●モルタル壁や、石膏壁には取り付けないでください。（強度が不十分な場合があります）
●必ず、ポータブルトランシーバー差込口を上に向けて取り付けてください。

＜取付け例＞　取付金具　：YWA5PB0002A4（サービス部品扱い）
壁取付ねじ：コンクリート壁用……アンカーボルト
板壁用…………………木ねじ（呼び径約 5、長さ 25mm以上、2本使用）

1. 取付金具を壁に取り付けます。

2. 背面側のゴム足2個を外します。

3. 取付金具に本器を取り付けます。

※本器のねじ下穴を、金具の穴の内寄りに寄せてねじ止めしてください。

充電器を増設する

本器を増設する場合は、以下のように接続してください。(最大5台増設可能)

仕様

定格入力	AC 100 V 19 VA　50 Hz／60 Hz
定格出力	DC 4.2 V　250 mA　5回路
未充電時の消費電流	約1.7 W
使用温度範囲	0 ℃～ +35 ℃
寸法	幅260 mm　高さ83 mm　奥行き115 mm
質量	約710 g
仕上げ	黒色ABS樹脂(マンセルN1近似色)

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この充電器の補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

異常のあるときは、電源スイッチを「切」にしてから、電源プラグを抜き、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

  技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

  部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

  出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
品　名	充電器
品　番	WX-CB10
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

便利メモ おぼえのため記入されると便利です	お買い上げ日	年　月　日	品　番	WX-CB10
	販売店名	電話（　　）　－		

パナソニック株式会社
システムソリューションズ社

〒223-8639 横浜市港北区綱島東四丁目3番1号　電話　フリーダイヤル　0120-878-410

3TR001148DAA
N0602-3108